

大雨や台風シーズンに向け 排水ポンプ車操作訓練

梅雨期や台風シーズンの前に、大雨等で街にあふれた雨水を迅速・機動的に河川や海に排水する事が出来る「排水ポンプ車」を使った実排水訓練を行います。

排水ポンプ車とは、トラックの荷台に排水量の大きなポンプ・ホース・発電機を搭載している車両で、浸水箇所に自走で急行し、自己完結にて排水作業が可能となるものです。また、人力で運ぶことが可能な重量で、クレーンなどが無くても設置が可能です。

香川地区で保有している排水ポンプ車と照明車をスムーズに取り扱えるように、また不具合がないか確認のため、本番を想定して排水ポンプの設営や排水操作などの訓練を実施します。(平成29年度の参加予定 約80人)

「訓練の概要」 (雨天決行)

【日時】

◆平成29年5月30日(火) 午前の部：10:20~12:00
午後の部：12:50~14:30

【場所】

◆公湊池 (香川県公湊森林公園内：高松市東植田町地先)

公湊森林公園HP http://www.pref.kagawa.lg.jp/midoriseibi/park/kinbuti_park/

【訓練車両】

◆排水ポンプ車 (高揚程型) 毎分30立方メートル 1台
◆排水ポンプ車 毎分30立方メートル 3台
◆照明車 2kw×6灯 2台

※今回の排水ポンプ車は「関東・東北豪雨(H27.9)」で活躍しました。25mプール(400m³)を約13分で排水することが出来ます。

四国地方整備局HP <http://www.skr.mlit.go.jp/bosai/bosai/kikai/kikai.html>

【参加予定者】

◆災害時の応急対策に関する協定締結の建設業者 15社
◆河川維持工事受注の建設業者(1社は上記と重複) 2社
◆香川県内に在勤する四国地方整備局職員

平成29年 5月 25日

国土交通省 四国地方整備局
四国技術事務所
香川河川国道事務所

本施策は、四国地震防災基本戦略及び四国圏広域地方計画の

【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】
の取組に該当します。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局
四国技術事務所 副所長 二川 義人 (内線204)

// 施工調査・技術活用課長 ◎渡部 勇 (内線381)

TEL (087) 845-3135

香川河川国道事務所 副所長 内山 俊浩 (内線204)

// 防災課長 傍土 雅仁 (内線281)

TEL (087) 821-1561

◎は、主な問い合わせ先

平成28年度の訓練状況



写真-1 訓練の全景 (公測池)



写真-2 排水状況 (訓練時)



写真-3 設営訓練状況



写真-4 排水ホースの連結



写真-5 ポンプを投入



写真-6 排水ホースの不具合を確認



写真-7 照明車の取扱い習熟訓練



写真-8 バルーン照明

図-1 排水ポンプ車（高揚程型）の新たな機能

2台のポンプをつなぎ、水の圧力が2倍。

高い堤防や長い距離の排水に活躍。



電源ケーブル

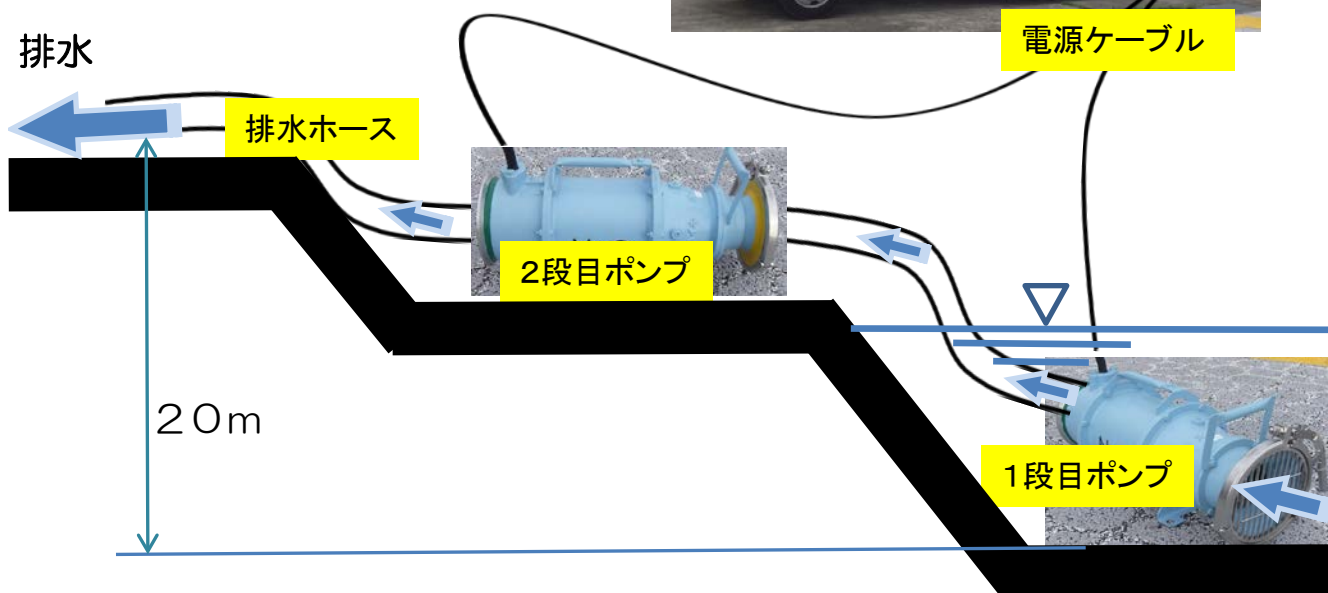


写真-9 排水ポンプ車（高揚程型）の設営状況

H27 出動実績

H27. 9. 10~18 台風18号 関東・東北豪雨

※四国地方整備局HP TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）をご覧ください。
<http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/tec-force/index.html>



鬼怒川破堤により浸水した茨城県常総市での排水作業状況①



鬼怒川破堤により浸水した茨城県常総市での排水作業状況②



排水ポンプの設営作業状況